

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 4 月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	職員の入れ代わりにより、初任者研修修了者も入職している為、全職員が実践力を身に付けているとは言えない	全職員が応急手当や初期対応を身につけることができるようになる	<ul style="list-style-type: none"> ・予測される事故(意識消失、転倒、転落、誤飲、熱傷など)について対処方法の内部研修をおこなう ・AEDの使用方法、演習をおこなう 	12ヶ月
2	47	職員・入居者の入れ代わりにより、看護師以外は、使用している薬の把握があいまいになってきている点がある	全職員が薬の作用・副作用を周知した上で服薬支援を行うことができる	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者の病歴、受診する医療機関の把握 ・処方薬を理解し効能・副作用を理解する ・誰しもが知っておかなければいけない薬の効能、副作用については小テストをおこなうなど徹底して職員の理解をもとめる ※以上は内部研修をおこなう ・看護師サイドで入居者の服用薬については、常に最新の一覧表を作成する 	12ヶ月
3	33	重度化や終末期に向けた支援が一部の職員に限られている	最期まで、【その人らしく生きていただく】ことを全職員が考え介護計画を立案し支援することが出来るようになる	<ul style="list-style-type: none"> ・「看取り介護」について、死生観教育やACPを含めた内部研修の実施 ・2事例(令和2年に実際看取りをおこなった)を検討して考える 心身の変化の対応、ケア記録の検討、作成も含む 	12ヶ月

4	35	ホーム内外の危険箇所点検が明確でなかった為、今回、外部評価にて指摘を受ける。	ホーム日誌にチェック項目を設けることで、毎日点検を行うことができる	<ul style="list-style-type: none"> ・外回り→可燃物などの置忘れがないか(毎日) ・ガスコンロ→元栓の閉め忘れがないか(毎日) ・コンセント→ホコリがないか、トラッキングが発生しないかどうか、コードの断線等ないかどうか 点検しながら、掃除を行う(毎月1日と15日) 以上のチェック欄をホーム日誌に設け、令和2年4月1日より実施する。 ※令和2年3月18日作成済み	ヶ月
---	----	--	-----------------------------------	--	----